

一般社団法人 薬学教育協議会  
第 80 回理事会議事録

日 時：2026(令和 8)年 3 月 13 日 (金) 13:00~14:25

(Zoom による WEB 会議)

会 場：(ホスト会場) 薬学教育協議会事務局

出席者：別記 1

配付資料：別記 2

○開会及び定足数について

定款第 36 条の規定に基づき本間代表理事が議長となり、第 12 期理事 20 名中 18 名の理事が出席しており、第 37 条に定める定足数を満たしているため、本理事会は成立すると宣言した。

○議案

1. 2026(令和 8)年度事業計画 (案)

資料 1 に基づき、本部事業計画について本間代表理事が説明した。

病院・薬局実務実習に関わる事業では、例年通りの事業に加えて、以下の事業を行う。

- ・ 指導薬剤師の資質向上に向けた教育コンテンツ作成の検討
- ・ 認定実務実習指導薬剤師認定制度実施要領（改訂版）の 2027(令和 9)年度施行に向けての周知徹底、システム改修等の準備作業を行う。
- ・ 薬学実践実習について円滑に実施されるようその具体的な実施案を検討する。
- ・ 臨床実習（実務実習と実践実習）の実習費について検討を行う。

その他の事業では、薬学教員名簿の作成や就職動向調査等、例年通りの事業を継続する。

各支部の事業計画は、各支部の総会や運営委員会等において承認されたものが提出されていることが説明され、詳細は割愛した。

2026(令和 8)年度事業計画 (案) は異議なく承認された。

2. 2025(令和 7)年度補正予算案

資料 2 に基づき、近畿支部の補正予算案について、本間代表理事が説明した。

2025(令和 7)年度補正予算案は、異議なく承認された。

3. 2026(令和 8)年度予算案

資料 3 に基づき、本部の予算案について関藤事務局長が説明した。

収入に関しては、2025(令和 7)年度の文部科学省委託事業費は精算払いのため、「前年度未収金」として 600 万円を計上した。

支出に関しては、現在育休取得中の事務局員が復職を予定しているため、「給与・手当」「賞与」「法定福利費」についてそれぞれ増額し、それに伴い臨時雇用の「人材派遣費」を減額した。また、認定実務実習指導薬剤師管理システムの改修およびホームページ改修のた

め「ソフトウェア」を増額した。さらに、社会保険労務士事務所へ委託している業務内容の拡大を予定しているため（議案4）、「支払手数料」を増額した。その他については実情に合わせて予算額を調整した。

各支部では、それぞれの2026(令和8)年度事業計画案に合わせ予算案を作成し、各支部の総会や運営委員会等において承認されたものであることを説明し、詳細は割愛した。

2026(令和8)年度予算案は異議なく承認された。

#### 4. 給与計算業務の委託並びに事務職員給与規程の改訂について

現在契約している社会保険労務士事務所へ給与計算業務を追加委託する件について本間代表理事が提案した。業務委託することは異議なく承認され、これに関連して資料4に基づき、事務職員給与規程の改訂の概要について説明した。

本改訂案は、異議なく承認された。

#### ○協議事項および報告事項

##### 1. 実務実習ガイドライン改訂ワーキンググループ、病院・薬局実務実習推進委員会の報告

実務実習ガイドライン改訂ワーキンググループ会議にて検討され、年末までにまとめられた「薬学実践実習に関する指針」を2025(令和7)年度第1回病院・薬局実務実習推進委員会(2026年1月14日開催)において審議・承認され、公表されたことを太田理事(病院・薬局実務実習推進委員会委員長)が報告し、資料5-1に基づき、「薬学実践実習に関する指針」の概要を説明した。また、今後は大学と医療提供施設へ実施した薬学実践実習に関するアンケート調査を行い(資料5-2、5-3)、その結果を基にさらに議論を重ね、実践実習が円滑に実施できるよう進めていきたいと発言した。

##### 2. 認定実務実習指導薬剤師養成研修委員会の報告

資料6に基づき、講習会およびワークショッププログラムの改訂内容について平田理事(認定実務実習指導薬剤師養成研修委員会委員長)が説明した。更新申請者のための講習会は2025(令和7)年度前半に改訂を終了し、10月から改訂プログラムによる更新講習会を実施しているが、新規申請者のための講習会の内容改訂に合わせて一部変更を予定していると説明した。現在は新規講習会とワークショップについて、プログラムの改訂に向けて作業を進めていると報告した。

なお、新規講習会は2026(令和8)年10月から、ワークショップは2026(令和8)年5月から改訂プログラムでの実施を予定している。

##### 3. 認定実務実習指導薬剤師 認定事業の報告

- 資料7-1に基づき、第4回認定実務実習指導薬剤師認定委員会において、新規講習会および薬学教育者ワークショップのプログラム改訂内容が承認され、また、2月と3月開催の改訂版ワークショップの参加者に対しては、通常のワークショップと同様に修了証を発行することが承認されたことを本間代表理事が報告した。

- 資料 7-2 に基づき、認定申請・審査状況について事務局が報告した。

4. 病院・薬局実務実習中央調整機構委員会の報告

資料 8 に基づき、第 55 回病院・薬局実務実習中央調整機構委員会について、本間代表理事が報告した。

5. 実務実習 WEB システム検討委員会の報告

資料 9 に基づき、新コアカリ対応 WEB システムの基本仕様について、鈴木理事（WEB システム検討委員会委員長）が説明した。今回の大きな変更は評価の部分のみである。

WEB システムの変更内容については、2025 年 11 月 28 日にシステム業者等を対象とした説明会を行なったと本間代表理事が補足説明をした。

6. 2026(令和 8)年度会議日程について

資料 10 のとおり、2026(令和 8)年度も予め開催日を決めて実施する。

以上、相違ありません。

2026 年 3 月 27 日

一般社団法人 薬学教育協議会

代表理事 本 間 浩  
(押印済み)

監 事 百 瀬 和 享  
(押印済み)

## 別記 1

## 一般社団法人 薬学教育協議会 第 80 回理事会出席者名簿

	氏名（敬称略）	所属・役職	出欠
代表理事	本間 浩	薬学教育協議会、北里大学 名誉教授	○
専務理事・ 業務執行理事	亀井 美和子	帝京平成大学薬学部	○
業務執行理事	北川 裕之	神戸薬科大学	○
業務執行理事	鈴木 匡	名古屋市立大学 特任教授	○
業務執行理事	平田 收正	和歌山県立医科大学薬学部	○
理事	太田 茂	和歌山県立医科大学薬学部	○
理事	小椋 康光	千葉大学大学院薬学研究院	○
理事	浦野 泰照	東京大学大学院薬学系研究科	○
理事	宮崎 智	東京理科大学薬学部	○
理事	越前 宏俊	明治薬科大学	○
理事	赤路 健一	京都薬科大学	欠
理事	松末 公彦	福岡大学薬学部	欠
理事	篠塚 和正	武庫川女子大学薬学部	○
理事	武田 泰生	一般社団法人 日本病院薬剤師会	○
理事	白幡 晶	一般社団法人 薬学教育評価機構	○
理事	岩月 進	公益社団法人 日本薬剤師会	○
理事	石井 伊都子	公益社団法人 日本薬学会	○
理事	楠 文代	一般社団法人 日本私立薬科大学協会	○
理事	小比賀 聡	国公立大学薬学部長（科長・学長）会議	○
理事	富岡 佳久	東北大学大学院薬学研究科・薬学部	○
監事	百瀬 和享	昭和医科大学 名誉教授	○
監事	富田 基郎	昭和医科大学 名誉教授	欠

別記 2 配付資料

- 資料 1 : 2026(令和 8)年度事業計画 (案)
- 資料 2 : 2025(令和 7)年度補正予算案
- 資料 3 : 2026(令和 8)年度予算案
- 資料 4 : 事務職員給与規程 (改訂案)
- 資料 5-1 : 「薬学実践実習に関する指針」
- 資料 5-2 : 薬学実践実習に関するアンケート調査 (大学向け)
- 資料 5-3 : 薬学実践実習に関するアンケート調査 (医療提供施設向け)
- 資料 5-4 : 2025(令和 7)年度 第 1 回病院・薬局実務実習推進委員会 議事録
- 資料 6 : 新規および更新講習会、薬学教育者ワークショップのプログラム改訂について
- 資料 7-1 : 第 4 回認定実務実習指導薬剤師認定委員会 議事録 (案)
- 資料 7-2 : 認定実務実習指導薬剤師 認定申請・審査状況
- 資料 8 : 第 55 回病院・薬局実務実習中央調整機構委員会 議事録
- 資料 9 : 新コアカリ対応 WEB システム仕様 (最終版)
- 資料 10 : 2026(令和 8)年度会議日程 (案)
- 参考資料 1 : 第 79 回理事会 議事録